

大 泉 警 察 署 協 議 会 議 事 録

(令和 7 年度第 1 回定例会議)

開 催 日 時		令和 7 年 6 月 2 5 日(水) 午後 1 時 2 5 分から午後 3 時 4 0 分までの間	
開 催 場 所		大泉警察署 大会議室	
出席者	委 員 (定数 8 人)	長山会長 金子委員 半田委員 横川委員 服部委員 峯崎委員	計 6 人
	警 察	林署長 石川副署長 野澤警務課長 野中会計課長 逆井生活安全課長 石井地域課長 吉田刑事課長 金子交通課長 清水警備課長 警務係長	計 1 0 人
	そ の 他		
議 事 の 概 要			
<p>1 挨拶・自己紹介要領</p> <p>(1) 署長挨拶</p> <p>今春、広報広聴課長から赴任した。平素からの皆様の警察行政への御理解と御協力に感謝を申し上げる。</p> <p>昨今の治安情勢は、特殊詐欺、高齢者や女性などの弱者が被害に遭う事件、交通事故が後を絶たない。また、当署の特徴として外国人による事件やもめごとも多い中、署員が一丸となり業務にまい進している。</p> <p>本年 6 月に邑楽町交番が開所したことも報告させていただく。</p> <p>本日は、皆様から忌憚のない意見や要望をお聞かせいただきたい。</p> <p>(2) 会長挨拶</p> <p>今期、委員 2 期目で会長を仰せつかった。これまでの経験を踏まえながら、大泉町、邑楽町、千代田町の 3 町の安全と安心、当協議会の益々の発展のために尽力したい。</p> <p>本日はよろしくお願い申し上げます。</p> <p>2 概況説明（説明者 署長）</p> <p>(1) 管内刑法犯認知・検挙等状況（R 3～R 7. 5 月）について</p> <p>(2) 管内特殊詐欺発生状況（R 3～R 7. 5 月）について</p> <p>(3) 管内交通事故発生状況（R 3～R 7. 5 月）について</p> <p>3 警察署の活動状況（説明者 署長）</p> <p>4 主な質疑及び回答（○～委員、●～署長等）</p> <p>○ 刑法犯認知件数が増加傾向にあるようだが、空き巣は、事前に被害者方の下見を行うものなのか、また、侵入窃盗被害を防止する良い対処方法などはあるのか伺いたい。〔質問〕</p> <p>● 侵入窃盗犯は、犯行現場の下見を行うものとみている。対処方法として、施錠は勿論のこと、犯人に犯行をためらわせるために、センサーライト・防犯カメラ・警報器等の防犯機器を複数組み合わせることで設置することや、在宅を連想させることなどを推奨している。〔回答〕</p> <p>○ 管内の幹線道路などは、経年劣化もあり道路上の起伏や舗装の剥がれなどが多い。所管は異なると思うが、警察からも改善への意見具申をお願いしたい。〔意見〕</p> <p>● 道路の維持管理は、道路法に定められた管理者である市町村・県・国の各担当部署が</p>			

担っているが、警察でも平素のパトロール活動等で危険を伴う道路損傷を発見したり、住民の通報等があれば、確認後に補修等の要請を実施している。〔回答〕

○ 今月、呂楽町交番が開所したことを心から喜んでいる。地域住民としては、警戒力の強化を待ち望んでいた。交番が開所したことの意義等について、より多くの地元住民にアピールをしてはいかがか。〔意見〕

● 呂楽町の7月広報誌で特集され町内に全戸配布予定であるが、今後も地域住民に対しては丁寧な説明等に努めたい。〔回答〕

○ 学校における不審者対策や登下校の見守り活動等は、具体的にはどのように実施しているのか伺いたい。〔質問〕

● 警察が学校と連携して実施する不審者対策として、警察官やスクールサポーターが出前式の防犯訓練や防犯講話を実施している。特に防犯訓練では、生徒の避難訓練や教職員への刺股活用訓練、110番通報模擬訓練なども実施している。登下校時の見守り活動は、教職員と地元住民が連携し随所における見守り、青色回転灯パトロール車による巡回等を実施しており、警察でも通学路のパトロールを強化している。最近は、多様な世代や事業者等に日常活動の機会に実施できる「ながら見守り」なども推奨している。〔回答〕

○ 外国人の関係する刑法犯発生状況や特徴、県内他地域との差があれば伺いたい。〔質問〕

● 当署の外国人にかかる刑法犯検挙数は、昨年中は32人158件、本年5月末では5人7件である。昨年中の当署の外国人検挙32人は、県内16警察署中で伊勢崎に次いで多い。また、日本人を含めた総検挙数に占める外国人検挙割合では24.4%で、伊勢崎署の10.8%を大きく上回り、県内16警察署中で1番多い状態である。罪種では、窃盗のほか、暴行や傷害事件が多く、国籍別では、ベトナム、ブラジル、スリランカ、カンボジアの順に多い。〔回答〕

○ 大泉署管内の特殊詐欺の発生状況に特徴はあるのか伺いたい。〔質問〕

● 当署管内の特殊詐欺発生状況は、5月末で4件、被害総額約1,660万円であり、認知件数、被害額ともに前年同期比で増加傾向にある。認知している予兆電話の特徴として、+（プラス）から始まる国際電話や音声ガイダンス電話も多く、番号末尾が警察署同様の0110番からの詐欺電話もある。公務所や金融機関、警察官を装う詐欺電話も多く、随時の安全安心メール配信のほか、継続して注意喚起をしていきたい。〔回答〕

5 大泉警察署協議会への「諮問」について

「来日外国人との共生及び犯罪抑止対策」について協議会委員に「諮問」した。

第2回協議会において「答申」を受ける予定

6 備考

令和7年度第2回定例会議は、令和7年9月25日（木）に開催予定